



逗子に力を！



逗子市議会議員

やぎの太郎



議会報告 令和6年 初夏号
予算可決と「はげ山」のこれから

令和6年度一般会計予算は前年比4.3%増の 229億8600万円！高齢者の移動支援に待ったなし！

令和6年第一回定例会(3月)にて以下の新事業予算が可決成立しました！(抜粋)

※JR東逗子駅前複合施設整備事業 34,394,000円
<東逗子ふれあい市場一帯の再開発基本設計業務委託費>
この再整備によって沼間・桜山・池子に点在する6の公共施設を集約することにより、利便性向上と長期的な維持管理経費の削減が見込めます。

予算の目玉！

■集約する予定の6施設■

- ※沼間小学校区コミュニティセンター
- ※図書館沼間分室
- ※福祉会館
- ※子育て支援センター
- ※東部地域包括支援センター
- ※東逗子駅前公衆便所



予算の目玉！

※地域防犯カメラ設置事業補助金(額は設置希望・限度額による)
防犯カメラ設置工事費のうち、自治会の負担額が87.5%だったものが今年から37.5%に。
(例)400,000円の防犯カメラ設置の場合、以前までの自治会負担350,000円が150,000円に。

警視庁の発表したデータによると、昨今の犯罪における防犯カメラによる犯人割り出し→逮捕は2019年からの設置促進により2割以上増加しており、犯罪の減少・抑止効果が証明されています。

みんなで 思いが 市を
守った！ 届いた！ 動かした！

市が小坪2丁目県有地「はげ山」の取得決断

はげ山を大切に思う大きな市民の活動により、市は当初の「県によるはげ山の民間への売却」を容認する方針から一転！貴重な自然環境を守り抜く決断をしました。
この自然と眺望は小坪地域だけでなく、全ての逗子市民の財産です。
市民がいつ何処からでも遊びに来れるような、緑を活かした素晴らしい逗子の魅力を守り続けていきましょう！
(海拔50m以上で津波浸水被害の恐れは限りなく低く、周辺に高層建築物もない為、救援ヘリコプターの着陸も可能)



↑空から見た美しいはげ山(逗子ドローンクラブ提供)



↑「We Love はげ山」写真展作品

■現時点での活用に向けた市の方針案

- ※緑を維持し、高額な遊具などの設置は行わない
- ※災害時に柔軟に対応できる公園(避難テント等の設置を想定)
- ※災害時にペット同伴可能な一時避難場所スペースの確保
- ※災害時用 仮設住宅建設用地
- ※災害時用 緊急物資備蓄用地
- ※通常時および緊急時のための駐車場と公衆トイレの設置
- ※整備車両や車椅子が乗り入れできるように必要最低限の整地
- ※アダプトプログラム(里親制度)によって「市民みんなで育てる公園の整備」

はげ山議員の提言



※近隣公園整備事業 44,748,000円

予算の目玉！

<(仮称)小坪2丁目県有地(はげ山)公園設計等検討業務委託費>

(今後の予定)

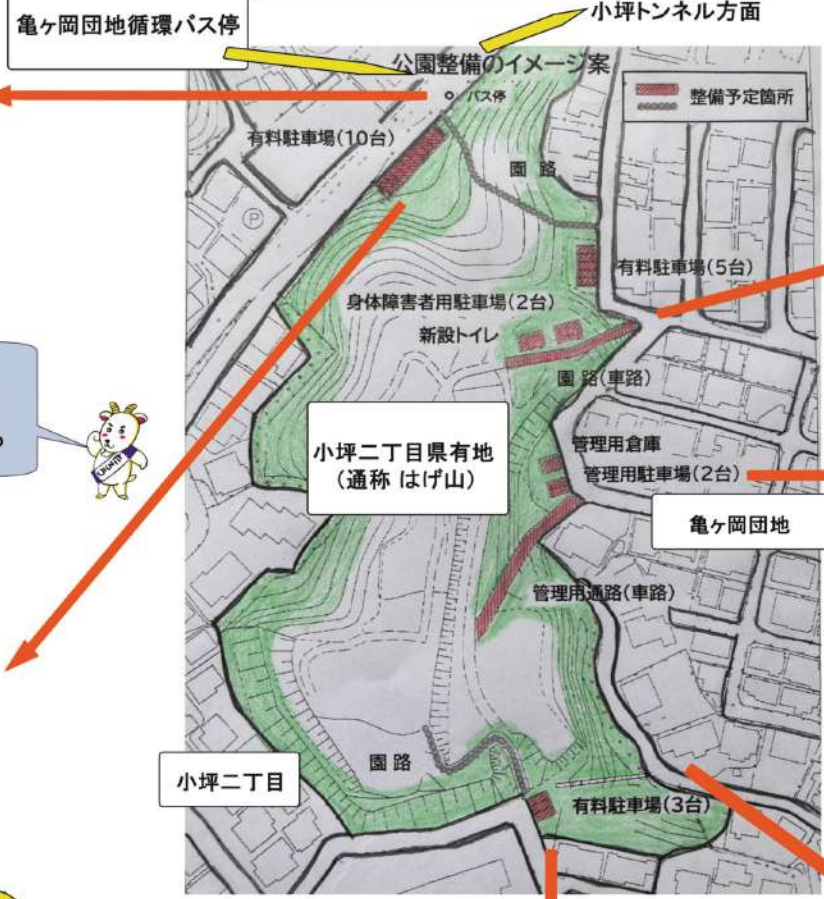
2024年度(令和6年度)

- 整備計画の策定
- 安全対策費用の試算
- 計画案への市民参加手続き
(市民説明会・パブリックコメント)

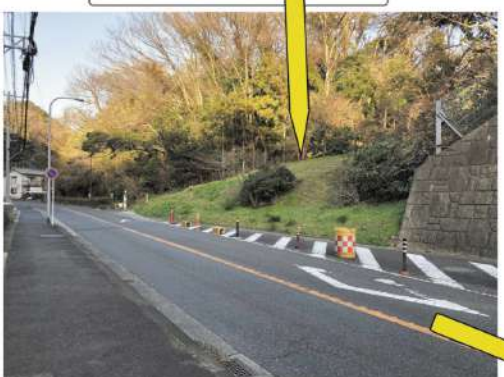
2025年度(令和7年度)

- 用地取得
- 公園整備

公園整備のイメージ(案)



獣道が整備され、亀ヶ岡団地へのアクセスが飛躍的に改善されます。



障がい者用駐車場(2台) 新設トイレ
有料駐車場(5台)



管理用倉庫 管理用駐車場(2台)



有料駐車場(3台)



近隣保育園児のはげ山への避難路として整備は必須!

子供たちや高齢者が安心して避難できるよう、獣道(現在封鎖中)の復活を強く要請しました。

八木野太郎(やぎのたろう)プロフィール 返子マーリーナ方面

返子市議会議員(昭和55年 返子生まれ返子育ち)平成15年大手レコード会社に就職。平成18年に独立し、インターネットと音楽関連の会社を設立。平成26年から返子市議会議員として3期連続当選し、民間企業経営の視点、経験を活かした行財政改革を続ける。副議長/教育民生常任委員/返子市商工会青年部員・返子防衛協会員・返子開成学園OB

X (旧Twitter) info@yagino-taro.jp
 どんなご意見でもお寄せください!

みんなの疑問

市議会議員で普段どんな仕事しているの?

市議会での一般質問の動画をご視聴いただけます。

<あとがき>世界一早いペースで進行する日本の少子高齢化に伴い、返子市でもゴルフカートを使った交通手段確保に向けた実証実験(試験運転)の検討案が持ち上がりました。しかしながら公道を走るうえでの安全性・定時制・ボランティアドライバーの確保・道路交通法上の様々な課題が立ちはだかっており、多くの先行自治体でも運転の継続ができなくなっている事例が後を絶ちません。公共交通の規制緩和やライドシェアも含めた市民による議論とアイデアが必要な時期にきていると思っています。ぜひ皆様のお知恵を市や私にお貸しください。